

熊本高等専門学校 アセスメント・ポリシー*1

熊本高等専門学校（以下、熊本高専）では、本校の目的・理念、育成する人材像に基づいて明示した三つの方針（ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー、以下3ポリシー）に沿って、学生の学修成果の評価（アセスメント）をつぎの方針に基づき行う。なお、アセスメントは、全校レベル/学科レベル*2/授業科目レベルの3つのレベルで構成する。（表1）

【全校レベルのアセスメント】

学科レベルのアセスメントに基づいて分析し、学校全体の教育を通じた学修成果の達成状況を総合的に評価し、3ポリシーとの整合性を点検する。

【学科レベルのアセスメント】

各学科、専攻科の教育課程における学生の学修成果の達成状況を多面的に評価する。

【授業科目レベルのアセスメント】

シラバスに設定された科目の到達目標、身につけるべき知識・能力などに対する成績評価や授業評価アンケート等の結果に基づき、科目ごとの学修成果の達成状況を評価する。

各レベルのアセスメントの具体的な実施計画（アセスメントプラン*3）は、以上のアセスメント・ポリシーに基づき策定し実行する。また、アセスメント結果を第三者の視点による外部評価の際の資料とする。

表1 アセスメントレベル

アセスメントレベル	評価対象	評価指標
全校レベル	学校全体の教育を通じた学修成果	・進路状況 ・在学生アンケート ・卒業生アンケート
学科レベル	教育プログラムとしての学修成果	・卒業研究/特別研究の成果物 ・学年総合成績評価 ・資格取得状況 ・課外活動（コンテスト等）状況 ・進路状況
授業科目レベル	科目ごとの学修成果	・各科目の成績評価 ・授業評価アンケート

*1 アセスメント・ポリシーとは学生の学修成果の評価について、各大学等が、その目的、達成すべき質的水準、評価の実施方法などについて定めた学内の方針をいう。

*2 5年課程6学科および2年課程2専攻科の教育プログラムが個別実施するアセスメント

*3 アセスメントに用いる対象・観点（項目）・成果指標を含む